



さつま

2021

9

No. 198



百歳おめでとう

おかあさん



笑顔で築こう健康長寿社会



9月20日は、長年社会に貢献されてきた高齢者を敬愛し長寿を祝う「敬老の日」です。高齢者の方は自身の高齢期のあり方を考え、高齢者以外の方も一人一人が家庭や職場、学校、地域社会などで高齢者との関わりを深め、誰もが安心して暮らせる社会について考えてみませんか。

厚生労働省の発表によると、昨年の日本人の平均寿命は男性81・6歳、女性87・7歳と世界でもトップクラスの長寿国となっています。本町の高齢化率は令和3年8月1日時点で41・6パーセントで、昨年よりも0・7ポイント上昇しており、今後もその割合は高くなっていくことが予想されます。

いつまでも健康で長生きできるよう、町では介護予防や健康づくりに向けた事業に取り組んでいます。今月号では町内でいきいきと過ごす元気長寿者やサロン、高齢者クラブの活動を紹介します。

元気長寿者を紹介します

もうすぐ百歳!

植村千冬さん (99)
平川地区



明 るい笑顔が印象的で、訪問すると手拍子に手踊りで出迎えた植村さん。8人きょうだいの次男として平川地区に生まれ、戦時中は、満州、朝鮮、台湾、フィリピンなどで兵役を経験。本町に帰ってからはテレビなどの機械修理の仕事をする一方、父親の代から続く「植村配給所」で精米や米の卸業を88歳まで続けました。

90歳目前まで身の回りのことは自分でしていた植村さんは、10月に100歳を迎えます。家族は「とにかくほめて、必要な手助けを行う」と話し、在宅での生活を続けています。日中は新聞やテレビを見て過ごし、新聞は隅々まで読むという植村さん。特に楽しみにしているのは連載小説で「続きが待ち遠しい」と話しました。

諏訪 葉子 さん (98)
白男川地区



永 野地区で生まれた諏訪さんは、父親の仕事の関係で鹿児島市内に転居しその後満州へ。終戦の年に結婚、帰郷しました。

朝5時頃に起床し、朝食の準備をして約1時間かけお経をあげることが日課。家庭菜園の草取りも行い、今年はキュウリやナス、ニガウリなどの夏野菜が豊作だそうです。健康の秘訣は「毎日欠かさず飲んでいる黒酢」と話す諏訪さん。グラウンドゴルフやころばん体操にも参加し、「家では足や腰が痛いということもありますが、グラウンドゴルフをしているとスタスタと動ける」と健康づくりに励んでいます。12人のお孫さんと23人のひ孫さんに会うことが何よりの楽しみ。「いつか、やしゃごにも会えるかも?」と笑顔を見せました。



おぼるの花会

01 ころばん体操

体力に応じたおもりを使い、童謡にあわせて体操します。週1回のトレーニングを続けることで筋力の維持につながり、転倒や寝たきりを防ぎます。

毎週火曜日に集まっころばん体操やグラウンドゴルフ、暑いときは室内でトランプをしています。健康づくりとおしゃべりの場になっていて楽しいですよ。鍵当番を交代制にすることで責任感を持てるようにしています。

上村 幸枝 さん (74)

02 高齢者クラブ・サロン活動

グラウンドゴルフや脳トレ、茶話会など各団体が内容を工夫して活動をしています。健康維持だけでなく、地域の見守りや支援活動にもつながっています。

時吉区高齢者クラブでは5年前から休耕地を利用して、ヒマワリを植えています。今年も草を払ったり耕したりして、6月末頃に種を植えました。地域の子もたちや通りかかった人に喜んでもらえたらうれしいですね。

吉祥庵 正義 さん (79)、 田中 俊徳 さん (79)



時吉区高齢者クラブ

03 高齢者元気度アップ・ポイント事業

65歳以上の町民が行う、介護予防や健康づくり活動などに1回1ポイント=100円を交付します。年間50ポイントまで集められ、年度末に指定の口座に振り込みます。

全身運動で泳いだり歩いたり体力にあわせてできるのが水泳の良いところ。私も毎年ぎっくり腰になっていましたが、泳ぎ始めてからすっかり治りました。貯めたポイントで、年間利用料のほぼ半分が返ってくるのもありがたいです。

西 徳雄 さん (72)



水泳たのしもう会

04 敬老商品券の贈呈

町では、長寿を祝福し敬老の意を表するために毎年9月に80歳と90歳の方に敬老商品券を贈呈しています。詳しくは、高齢者支援課高齢者支援係にお問い合わせください。電話：53-1111 (内線2171)

- 対象者 ※9月1日時点で1年以上居住している方
- ・90歳到達者 (昭和5年9月2日～昭和6年9月1日生まれ)
 - ・80歳到達者 (昭和15年9月2日～昭和16年9月1日生まれ)



- 商品券の額
- ・90歳到達者：1万円
 - ・80歳到達者：5千円
- 商品券の使用について
- ・町内の各商店で利用できますがおつりはできません
 - ・使用期限は令和4年2月28日までです

「自然」うるおう

基本目標 08 豊かな自然を守り、水と緑に癒されるまち

水や緑など自然にふれあうまちづくり

公園・緑地の整備

- 北薩広域公園「歴史ゾーン」の実施設設計が着手されたことから、今後も早期整備が行われるよう、県や国へ要望します。
- 緑地や公園の整備、公共施設や道路沿道の緑化に努め、町民の緑化活動を支援します。
- 安全で健康的なレジャーとしてキャンプが注目される中、キャンプ施設や自然とふれあえる公園施設とその周辺整備について、地域やボランティア団体などが連携した緑化・美化活動を推進し、町内施設の利用率向上を図ります。



親水護岸施設的环境整備

- 地元団体などとの連携による清掃や除草等の管理に加え、川内川河川事務所や鹿児島県地域振興公社との連携による水辺公園施設などの管理を行い、水辺環境の整備に努めます。

野生動植物の生息・生育環境の保全

- 天然記念物や絶滅のおそれがある野生動植物などについて、保護対策と適切な管理の啓発を図ります。

基本目標 09 ふるさつを見直し、資源を大切にすまち

循環型社会形成を推進するまちづくり

ごみ減量化及び資源化の推進

- 町衛生自治団体連合会の研修や出前講座、広報紙などでの啓発により、廃棄物の発生抑制（リデュース）、部品などの再利用（リユース）、再生利用（リサイクル）の3R運動を推進します。
- 家庭ごみの減量化、資源化を促進するため、地域や企業などと連携したごみ出しルールの周知啓発を積極的に行い、外国人を含めた地域ぐるみでごみの分別に対する意識の醸成に努めます。

廃棄物処理施設の長寿命化対策の推進

- 生ごみの分別収集と堆肥化リサイクルなどの推進によりごみの減量化を図り、町が管理するクリーンセンターへの負荷軽減に努め、効率的な廃棄物の収集・運搬、クリーンセンターの適切な維持管理に努めます。



環境美化に積極的なまちづくり

環境教育・環境学習の推進

- 可燃ごみ、資源ごみ袋にQRコードを記載し、ごみの分別方法の周知啓発に努めます。
- 多言語電子配信ソフトを使い、外国語表示のごみの分け方・出し方について外国人へ情報提供を図ります。また、広報紙やホームページなどを活用し、環境に関する情報を適切に提供します。

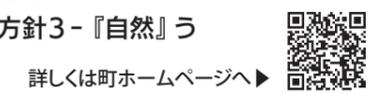


第2次さつま町 総合振興計画 後期基本計画の概要をお知らせします

まちの将来像

ひと・まち・自然 みんなで紡ぐ さつま町

総合振興計画では、まちの将来像を実現するため、まちづくりの姿勢と「ひと」「まち」「自然」の3つの基本方針ごとに基本目標を立て、分野別に基本施策を定めて今後の方向性を示しています。第2次さつま町総合振興計画後期基本計画について、最後となる今月は「基本方針3-『自然』うるおう」を紹介します。



「自然」うるおう

基本目標 08 豊かな自然を守り、水と緑に癒されるまち

自然と調和した暮らしと環境を守るまちづくり

美しい景観の継承

- 美しい景観の特色を活かせるよう、景観や環境美化への住民の関心をより高め、地域や事業者などと連携を図りつつ、自然や歴史、文化が豊かに息づく景観を生み出し、育てます。

水辺環境保全の推進

- 汲み取りや単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換をさらに推進し、生活雑排水が自然環境に与える影響を最小限に抑える取組を推進します。

地球環境保全の推進

- 脱炭素社会の実現を目指す2050年カーボンニュートラルに向けて、太陽光発電をはじめ、バイオマス発電、小水力発電、風力発電などの様々な再生可能エネルギーの導入の可能性について検討します。さらに、温室効果ガス排出の低減対策の普及や地球環境に負荷の少ない持続可能な社会システムの構築を図り、発電事業者や地域関係者の相互の連携のもと、地域活力の向上に向けた持続的な取組を推進します。

公害防止対策の充実

- 警察や保健所、環境美化推進員との協力体制を強化することで公害防止に努めます。



川薩チームが夏合宿

7月31日と8月1日、県下一周駅伝川薩チームが本町を拠点とした夏季合宿で約70kmを走り込みました。31日午後の練習は、合宿先のきららの楽校と泊野方面を往復する約20kmのコース。酷暑の中、高低差の激しい難所に28人が挑みました。主将の内翔平さんは「起伏に富んだコースで練習ができ、心身ともに鍛えられました。総合優勝を目標に頑張ります」と話しました。



最後までファイト!



気力を尽くして走ります

キャンプのいろはを学んで体験

7月31日、白男川地区のきららの楽校で、生涯学習講座「キャンプのいろは」が行われました。近年ブームになっているキャンプの知識やテントの張り方などを学び、ねじねじパン作りでは火を起し、パン焼きを体験しました。参加した盈進小学校2年の下野那月さんは「パンが美味しかった。生地を竹にねじねじ巻き付けるのが難しくて、お父さんと巻き付けました」と話しました。



教えてもらったテントの張り方を実践

コロナに負けず競技力向上へ

7月から8月にかけて町内でスポーツ合宿が行われました。毎年、コンベンションタウンさつま推進協議会が各スポーツ団体と連携し合宿誘致を推進。天然芝が広がるかぐや姫グラウンドや、バレーボールコートが4面とれる宮之城総合体育館などで、多くの選手が競技力を鍛えます。今年もバレーボール、ラグビー、水泳の競技団体が感染症対策を徹底しながら合宿を行いました。



宮之城総合体育館での高校男子バレーボール合宿



トラクタのエンジン回りの日常点検を説明

安全に農作業に取り組むために

7月15日、薩摩農村環境改善センターで町農作業事故防止研修会が行われました。認定農業者や農業委員、農業青年クラブ会員など28人が参加。コンバインなどを使用する際の注意点の説明や、トラクタの日常点検の実演指導がありました。事故事例の説明もあり参加者は真剣に聞き入りました。また、町農作業安全推進協議会の設立総会も行われ、事故ゼロを目指し活動計画を協議しました。

05 地域おこし協力隊通信

高校魅力化コーディネーターが薩摩中央高校の魅力を発信!



にしむら いりや
西村 惟里也

初めて買った薩摩中央高校の醤油が美味しい!



かどのそ りお
門之園 梨生

最近、お金の勉強を始めた!

地域とつながり、地域のなかで学ぶ

7月18日、泊野地区の泊野川でパクラフトやSUPを使って川遊びを楽しみました。きっかけは、泊野高峰公民会長さんから「地域の人と一緒にご飯を食べて、川遊びをする公民会の活動があるのですが、薩摩中央高校の生徒も参加しませんか?」というお誘い。高校生にも地域の人とふれあってほしいという想いに共感し、生徒3人と参加しました。川遊びだけでなく公民会の清掃活動にも参加し、小さい子どもに優しく接したり、川に入ってびしょ濡れになりながら自然を楽しんだり、学校では見ることができない生徒の姿がありました。私もSUPで川を上って楽しみ、素



麵に地域の人々が持ってきてくれたニンクたっぶりのオリジナルの薬味を付けて舌鼓を打ちました。

自然やまち、地域の人との交流で学ぶことはとても多いです。地域の人々の想いと高校生をつなぎ、高校生もまた地域の中で学んでいく。そんな場を作っていきたいと思います。高校生と一緒にこんなことをしたいという声をお待ちしています!



★ 高校の魅力、もっと伝えたい! ★



Instagram



Facebook



ブログ

みずみずしいナシを収穫したよ

7月28日、柏原地区で町ナシ振興会が主催する収穫祭が行われました。同振興会は生産者10人で組織され、5.4haで幸水や豊水、新高などの品種を栽培。上宮保育園の年長児11人も参加し、手を伸ばして大きく実ったナシにはさみを入れました。祝知迫佳ちゃんは「甘かった。家族のみんなと食べたい」と笑顔を見せました。町内の観光農園や物産館などで10月下旬ごろまで販売されます。



美味しい!たくさん食べちゃう!



高校生から教えてもらい上手にナシを収穫できました

あぐりキッズスクール開催

8月5日、薩摩中央高校と北さつま農協があぐりキッズスクールを行いました。農業の魅力や楽しさを知ってほしいと実施され、同校の入学者の増加につなげようとするものです。園児や小学生、保護者48人が参加し、ナシの収穫や牛の観察、パン作りなどを体験。子どもたちは楽しみながら農業に触れ、同校の生徒にとっては農業の魅力を伝える大切な場となりました。

国に令和3年7月豪雨災害の早期復旧と防災対策に向けた要望書を提出

令和3年7月豪雨災害で被災した地域の現地調査のため、7月28日に赤羽一嘉国土交通大臣、8月5日に宮内秀樹農林水産副大臣がそれぞれ本町を訪れました。上野町長が被災状況を説明し、早期復旧に向けた対策などを要望しました。

赤羽大臣には、虎居地区などの内水対策に向けた排水機場の整備や排水ポンプ車の追加配備について要望。また、川内川支流の護岸決壊が相次いだことから、抜本的改修についても要望しました。赤羽大臣は「国、県、自治体一体となって川内川流域の治水に力を入れたい」と話しました。



赤羽大臣（左）に要望書を手渡しました

宮内副大臣には、今回の被害が農林業者の生産意欲の減退に直結することから早期復旧を要望。また、応急復旧措置としての電気柵への助成と、ワイヤーメッシュ柵が復旧した後の電気柵への柔軟な対応を求めました。宮内副大臣は「農林業者に寄り添う形で、公がしっかりサポートするという思いで対処する」と話しました。

このほか、7月28日も赤澤亮正内閣府副大臣が災害視察のため本町を訪れ、激甚災害の指定や財政支援措置について要望しました。



宮内副大臣（右）に要望書を手渡しました

03.

多文化共生

英語のあいさつ

グッド モーニング
Good Morning

おはよう

白 さつま町教育委員会

ノーエル サミュエル フロイド モント

Noel Samuel Floyd Mont さん (35)



ALTとして小、中学生に英語を教えるサミュエルさんは、サム先生と呼ばれ親しまれています。「小学3年生のときに、アニメのセーラームーンを見て日本に興味を持ちました」と話すサム先生。大学では日本語学を専攻し、28歳のときに来日しました。アニメ以外にもベースやギター、キーボード、ドラムの演奏、パソコンの自作、バスケットボールなど多くの趣味を持ち、授業でも児童生徒と英会話のきっかけになるそうです。「子どもたちに英語の楽しさを教えて、笑顔になってくれることが一番うれしいです」と熱意を込めて話します。

神馬場さんに法務大臣感謝状贈呈

7月20日、人権擁護委員として長年活動された神馬場寛章さん（中津川）に法務大臣からの感謝状贈呈式が行われました。神馬場さんは平成21年4月に法務大臣の委嘱を受け、4期12年にわたり町民の様々な人権相談に応じ、人権啓発や人権救済などの人権擁護活動に尽力しました。



人権擁護活動を続けてこられた神馬場さん（中央）

日特スパークテックWKSに町の写真

株式会社日特スパークテックWKSさつま工場に増設された排水処理棟の壁面に、町をPRする看板が設置されました。今回の設置は、壁面を利用し町と一緒にまちおこしをしたいと同社から提案があったことから実現。本町の四季折々の風景がプリントされ、道行く人を楽しませています。

春は空に向かって伸びる新緑の竹林、夏は雄大な川内川に乱舞するホタル、秋は真っ赤に染まった田んぼに咲くヒガンバナ、冬は寒さに負けずに励む同社ラグビー部の写真です。両サイドには、それぞれのイメージキャラクターのさつまちゃんとスパークキーがプリントしてあります。近くを通る際は交通安全に気を付けながらご覧ください。



縦約3m、横約27mの大きな看板

豪雨災害への寄附金・見舞金

令和3年7月豪雨に対し、町内外から多くの貴重なご寄附やお見舞いを頂きました。誠にありがとうございます。頂いた寄附金や見舞金は、被災者の生活再建などに有効に活用させていただきます。被害の把握と復旧に全力であり、今後も被災者救援とインフラの復旧に尽力します。

寄附はこちら

窓口・振込分 (8月6日時点)
41件 3,168,054円



ふるさと納税分
299件 6,797,000円



ふるさと納税

桑水流さんに観光夢大使を委嘱

8月10日、リオデジャネイロオリンピックの7人制ラグビーでキャプテンを務めた桑水流裕策さんに、さつま観光夢大使を委嘱しました。鹿児島県出身の桑水流さんは、鹿児島工業高校、福岡大学と進学し、コカ・コーラレッドスパークスに入社。令和5年に開催される「燃ゆる感動かごしま国体」のラグビーフットボール競技でも活躍が期待されます。

様々な大会に出場される桑水流さんに、観光夢大使として県内外で本町のPR活動などの情報発信をしていただきます。桑水流さんは「高校時代にラグビー合宿でお世話になったさつま町の観光夢大使をさせていただき大変光栄です。1人でも多くの方にさつま町をPRできるように積極的に活動していきたいと思います」と話しました。



国体の成功に向け町のPRをお願いしました

さつま
×
しごと Vol.06



にしだ たいぞう
西田大造さん (37)

湯田地区出身。実家の西田竹材工業所は、3代続く竹製品を作る会社。宮之城高校（現薩摩中央高校）を卒業後、愛知県で日本特殊陶業に就職。26歳で帰郷。家業を継いだ現在は、妻の裕子さんも同社に勤めている。湯田分団に所属し、4人の子どもの父でもある。



竹工職人
×
西田大造

▼「以前は外国の大量生産品ばかりでしたが、最近は質を求められるようになり丁寧な仕事が増え、機械で加工しても、最後はやっぱり手作業です」と品質を大切にしている西田さん。「昔は多くあった竹の加工会社が、今では数えるほどしかありません。この会社も私がさつま町に戻ってきたときには従業員が5、6人しかいませんでした。今では若い人が多く入ってきて、その人たちがスキルアップをしていくのを見ているとうれしくなりますね」とやりがいを感じています。

▼「早掘りタケノコの産地で全国でも有数の竹林面積を誇るさつま町。特産品としてのタケノコや竹を使った町おこしなど、竹は町を語る上で欠かせません。そのような中、湯田地区で昭和20年に創業し、竹を使った調理器具などを製造、販売しているのが有限会社西田竹材工業所。3代目として日々技術を磨いているのが西田大造さんです。」

▼西田さんは、宮之城高校を卒業後、県外に就職。しかし「地元で何かしてみたい」と26歳でUターンし家業を継ぎました。「子どもの頃は作業を見ても特に何も思いませんでした」と話す西田さんですが、実際に竹を扱うとその難しさを実感。「竹は自然のものなので反りや曲がりがあり、加工が難しい素材です。だけど、身近に豊富にあるのは良いですね」と話します。

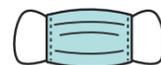


パソコンからデータを入力することで裁断や彫り込みができるレーザー加工機。



1mmに満たない細かい模様も正確に表現できます。

Put on a Mask



ワクチンを接種しても
マスクを着けよう！

ワクチンを接種することで、新型コロナウイルスの発症を予防する効果だけでなく、感染を予防する効果を示すデータが報告されています。しかし、その効果は100%ではなく、変異によりワクチンの効果に影響が出る可能性もあります。

ワクチンを接種した方も、引き続き3密の回避、マスクの着用、石けんによる手洗いやアルコールによる消毒などの感染症対策をお願いします。

参照：厚生労働省新型コロナワクチンQ&A

感染力が強い**変異株**にご注意ください!!

2021年版

ゼロ密を目指そう!
～一つの密でも避けましょう～

密接
しない

密集
しない

密閉
しない

人と会うときは



- ・人と**十分な距離**を保つ！
- ・**混雑している場所や時間**を避ける！
- ・**オンライン**の利用や**時差出勤**を！
- ・**屋外でも密接、密集を避ける！**

飲食するときは



- ・**少人数・短時間**で、**大声は避けて！**
- ・**ガイドラインを守ったお店**で！（アクリル板の設置、消毒、換気の徹底など）
- ・**テイクアウト**や**デリバリー**も！

ポイント

会話時はマスクを着用

※体調不良時の出勤・登校などはお控えください。

図書館へ行こう

おすすめの新着本

Let's enjoy Reading 

鶴田中央公民館図書室



ヒトコブラクダ層ぜっと

著 / 万城目学
幻冬舎

大金を手にした泥棒の三つ子。ライオンを連れた謎の女が現れ、運命は急転する。アクションあり神話ありのエンターテインメント。



婿どの相逢席

著 / 西條 奈加
幻冬舎

小さな楊枝屋の鈴之助は、大店の仕出屋へ婿入りし、逆玉婚のはずだったが…。くすっと笑えて、ほろりと泣ける感動の夫婦奮闘記。

屋地楽習館図書室

ターシャ・テューダー 人生の楽しみ方

著 / 食野 雅子
海竜社



最終飛行

著 / 佐藤 賢一
文藝春秋



こども図書館～えほんの森～

保存版 防災ハンドメイド 100均グッズで作れちゃう!

著 / 辻 直美
KADOKAWA



おもわず おもわず

作 / えがしら みちこ
あかね書房



ときよし まんじろう
時吉 萬次郎

人物探訪 54

(1836～1914)

時吉萬次郎氏は、天保7年に宮之城屋地村に生まれました。時吉家は都城で浄土真宗(一向宗)の教えを説く番役という家柄でしたが、薩摩藩の弾圧により、宮之城に強制移住させられました。

時吉氏は19歳の時、獣医の勉強に励みながら浄土真宗門徒として修行を積みました。2年後には獣医をしつつ、念仏講を指導。しかし、藩の監視が厳しく30歳の時に捕まりそうになりました。このときは、本尊を抱いて宮之城屋地にある雨ヶヶ石付近の岩屋に隠れて難を逃れましたが、妻や弟は身代わりに拷問を受け、命を落としました。

時吉氏は迫害を受けながらも、浄土真宗の教義の勉強や門徒からの冥加金の持参のため、京都本願寺に8回も参詣しました。これは、宮之城や鶴田、求名などの三千戸の門徒の支援で実現したとされており、隠れて信仰していた信徒がいかに多かったのかを示しています。

明治29年、浄土真宗の開教使である野崎流天が宮之城に信教寺を開く際には、時吉氏の協力のもと創建したとされています。「仏の萬次郎はん」と呼ばれ親しまれていた時吉氏でしたが、大正3年7月、77歳でその生涯に幕を閉じました。墓は北薩一円の門徒により東谷墓地に建立されました。

昭和61年、信教寺では、深い信仰心に命を懸けた時吉氏の活躍を称えて「かくれ念仏」顕彰萬次郎150周年記念の会」を開催。追悼供養や講演が行われ、遺品や終野仏飯講の資料が展示されました。

知ってトクする! 第88回 消費生活講座

もしトラブルにあったら!? 中学生が電話相談を体験

宮之城中学校の2年生が家庭科の授業で消費者トラブルについて学び、相談の仕方を体験しました。

中学生の消費者トラブル

一番多いのはデジタルコンテンツのトラブル。相談件数の約70%を占め、そのうちアダルトサイトが約41%、オンラインゲームが約34%です。(平成29年度消費者白書)

電話相談を体験

スマホなどで無料のゲームや動画を観たら「サイト利用料が未払いです。連絡がない場合、法的措置をとります」というメールが届いた…



上記の架空請求のシナリオをもとに、生徒が消費生活相談窓口で電話をかけ、アドバイスをもらったり、質問をしたりして模擬相談をしました。

生徒の感想

- ▶ 消費生活でトラブルが起こった場合は、1人で抱え込まず、消費生活センターの人に相談することが大切だと思った。
- ▶ 怪しい支払いメールが来てもお金を払わずに、まずは親や消費生活相談員に話し、話し合っって対応することを今後の生活に活かしたい。

模擬相談を通して、消費者トラブルの注意点と対応について、みんなで考え、学ぶことができました。困ったときは身近な相談窓口にお電話くださいね!

相談窓口 (相談無料・秘密厳守)
商工観光PR課 商工振興係
☎53-1111 (内線2286)

土日の相談は消費者ホットライン
☎188 泣き寝入りはいややへ



がんばらない読書 1日5分から 始めてみよう!

コロナ禍で増えた「おうち時間」に本を広げてみませんか? おすすめは、数分で1節を読める短編集やエッセイ集、詩集などです。美しい風景と心に響く名言を集めた写真集や、1日1ページずつ読む本も気軽に楽しめます。少しずつ読書の時間を増やせば良い習慣になりますよ!

1日1ページ、 365日で世界一周

監修 / 井田 仁康
成美堂出版

眺めるだけで旅気分! 世界各地の文化や産業、自然、民族、食などの情報を写真やイラストで紹介しています。



心に響いた、この一冊



盈進小学校5年
上野 咲羽さん

『えんとつ町のペペル』

著 / にしの あきひろ
幻冬舎

ペペルの「ホシをみにいこう」というセリフが心に響きました。物語は、煙で覆われたえんとつ町で配達屋さんが咳き込み、配達中の心臓を落とす場面から始まります。そしてゴミ人間ペペルが誕生します。ペペルは少年ルビッチと「ホシ」を見る約束をしますが、町は煙に覆われてホシが見えないのです。果たして2人はホシを見ることが出来るのでしょうか。とても絵がきれいで、驚きの結末が待っているのぜひ読んでください。



▶ こども図書館～えほんの森～ ☎ 57-1202 ▶ 屋地楽習館図書室 ☎ 53-1994 ▶ 鶴田中央公民館図書室 ☎ 53-1111 (内線4412)
▶ 休館日 【9月】 1日～12日(臨時休館)、13日、19日、27日 【10月】 4日、11日、17日、25日

くらしの情報

健康診査日程 9・10月分

- 乳幼児健診・健康相談
鶴田保健センター
・1歳7〜8か月児健診 (R2・1生)
9月15日(水) 午後0時30分〜午後0時45分受付
・7〜8か月児育児相談 (R3・1生)
9月17日(金) 午前9時15分〜午前9時30分受付
・3歳児健診(H30・7生)
9月29日(水) 午後0時30分〜午後0時45分受付
・すくすく育児相談(要予約)
10月1日(金)
午前9時〜午前10時受付
・2歳3か月児歯科健診 (R1・5生)
9月30日(木) 午後0時30分〜午後0時45分受付
・Hugくみるーむ…2か月児育児相談 (R3・7生)
10月12日(火) 午前9時45分〜午前10時受付
・4か月児健診 (R3・4生、5生)
10月13日(水) 午後0時30分〜午後0時45分受付

土地取引に届出が必要な場合があります

土地は、限られた貴重な資源です。将来の子どもたちのため、明日の豊かな暮らしのためにも土地の有効利用が大切です。

- 届出が必要な面積
・市街化区域…2千㎡以上
・市街化区域以外の都市計画区域…5千㎡以上
・都市計画区域外
……………1万㎡以上

■届出が必要な土地取引
売買、交換、共有持分の譲渡、営業譲渡、譲渡担保、地上権や賃借権の設定と譲渡、予約完結権の譲渡、信託受益権の譲渡、地位譲渡など

■届出者
土地の取得者(買主)
※届出をしなかったり嘘の届出をしたりとすると、6か月以下の懲役か100万円以下の罰金に処せられます。

母子健康手帳交付(要予約)

- ・9月27日(月) 午後1時30分〜午後3時受付
10月4日(月) 午前9時30分〜午前11時受付
役場本庁2階会議室A
※妊娠届出書、健康保険証、マイナンバーカード、印鑑、顔写真付きの身分証明書をお持ちください。



むし歯予防の日(要予約)

- フッ化物塗布
・9月15日(水)
・9月29日(水)
・10月7日(木)
午後3時〜午後4時受付
鶴田保健センター

えほんの森 身長・体重測定(要予約)

- 9月24日(金)
午前10時〜午前11時受付
こども図書館 えほんの森
■宮之城出張産所(要予約)
・9月17日(金) 午前午後
10月12日(火) 午前午後
鶴田保健センター
午前：午前9時30分〜
午後：午後1時〜
午後3時

お問い合わせ先

- 子ども支援課 子ども健康係 (内線2141)
- お問い合わせ先
企画財政課 企画政策係 (内線2224)

シルバー人材センター 新規入会説明会

60歳以上の方、まだまだ現役です。続きはシルバーで活かしてみませんか。条件次第では、入会即就業も可能です。参加希望の方は電話でお申し込みください。当日直接参加も可能です。

9月21日(火) 町民センター

お問い合わせ先

- 町シルバー人材センター (52) 3363

今月の納税

- ・固定資産税第3期
・国民健康保険税第3期
・後期高齢者医療保険料第3期
・介護保険料第3期
納期限…9月30日
口座振替日…9月27日

お問い合わせ先

- 税務課 収納係 (内線2113)
- ・日本年金機構ホームページ
<https://www.nenkin.go.jp/>

9月は知的障害者 福祉月間です

出会い、ふれあい、互いに知るからこそ はじめる みんなで つくる 共生社会

テーマ

鹿兒島県手をつなぐ育成会では、知的障がいがある方の地域社会での共生社会の実現を目指しています。

心配ごと相談所

- 毎週木曜日
午前10時〜正午
宮之城ひまわり館
■お問い合わせ先
町社会福祉協議会 (52) 1123

こころの健康相談

NPO法人かごしまメンタルパートナー協会のカウンセラーと町の保健師が、こころと体の健康相談に応じます。予約は不要です。

日時・場所

- 10月7日(木)
鶴田中央公民館
午前11時〜正午
鶴田保健センター
午後1時30分〜
午後2時30分

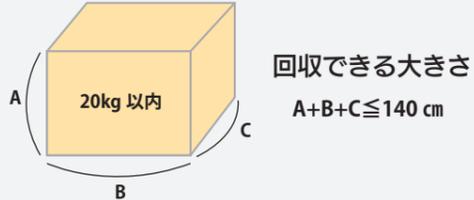
7月の火災・救急情報

火災	発生件数 1件	ドクターヘリ	出動件数 7件 運んだ人 4人
救急	(出動件数・運んだ人)	急病 58件 54人	交通事故 4件 3人
	その他 38件 34人		



不要になったパソコンを無料で回収します

町では、小型家電リサイクル法の認定業者の「リネットジャパンリサイクル株式会社」と協定を締結し、家庭で不要になったパソコンの宅配便による無料回収を始めました。



- 回収手順
①リネットジャパンリサイクル(株)に電話やホームページから申し込む。
②パソコンを段ボールに詰める。
③宅配業者が希望日時に自宅から回収。
- お問い合わせ先
リネットジャパンリサイクル株式会社
電話：0570-085-800 (受付：午前10時〜午後5時) <http://www.renet.jp>

- その他
・段ボール1箱分(3辺の合計が140cm以内、重さ20kg以内)の回収料金が無料です。
・他の小型家電やプリンタなどの周辺機器も一緒に回収できます。
・データは自分で消してください。
※無料消去ソフトの提供もしています。

1歳で～す

毎月1番最初に
生まれた赤ちゃん

しおり ゆうと
塩森 悠翔ちゃん

令和2年9月2日生まれ

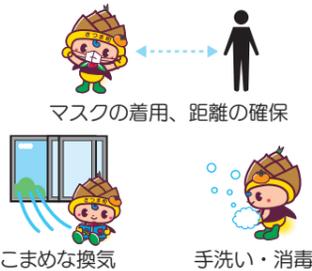


中津川地区

父 **俊 弘** さん
母 **純 子** さん

悠翔ちゃんへ
これからも元気に
すくすく育てね
いつも笑顔をありがとう

コロナを予防しよう!



川越イクエ	内堀ミツエ	中村兼一	前野美恵子	日置俊朗	上村新三郎	馬場美抄子	永江義輝	東郷春枝	村田政行	白石堅蔵	高倉茂	市場望
95	94	97	52	72	77	48	85	66	56	89	91	69
大薄上	湯田原	下中福良	柘野中岡下	上寺下	尾原	豆漬	別野	上手町	櫃ヶ迫	尾原	虎居大角	大願寺
吉村茂樹	谷山景尋	坂元孝行	田畑キヨ子	和田松江	段ハルミ	室屋一三	川邊鈴子	仁科ヒサ	中野安德	宮之下繼夫	高倉茂	市場望
59	71	84	90	85	94	90	98	95	96	84	91	69
川原町	未栄の郷	新町	市場	きらら	尾原	小路下手	轟原	上向	北原	諏訪下	虎居大角	大願寺

戸籍の窓

7月16日～8月15日届出分

※届出人の同意分のみ掲載(敬称略)

うぶいえ

あかちゃん 保護者 公民会

竹添 萌梨 女 香奈枝 虎居馬場

濱崎 葵 男 輝 虎居町

末原 実祈 女 照之 鶴田南

おくやみ

なくなった人 年齢 公民会

白石 堅蔵 89 尾原

村田 政行 56 櫃ヶ迫

東郷 春枝 66 上手町

永江 義輝 85 別野

馬場 美抄子 48 豆漬

上村 新三郎 77 尾原

日置 俊朗 72 上寺下

前野 美恵子 52 柘野中岡下

中村 兼一 97 下中福良

内堀 ミツエ 94 湯田原

川越 イクエ 95 大薄上

中津川地区

父 **俊 弘** さん
母 **純 子** さん

悠翔ちゃんへ
これからも元気に
すくすく育てね
いつも笑顔をありがとう

おくやみデスク 開設しました

ご遺族の負担軽減を図るために、本庁1階に「おくやみデスク」を開設しました。亡くなられた後の役場で行う様々な手続きが、より分かりやすくスムーズになるよう、職員が必要書類の作成補助や申請受付などを行います。



対象

本町に住所があった死亡者の遺族

対応時間

平日の午前8時30分～午前11時、午後1時～午後4時

その他

- 死亡届を提出された際に「手続支援ハンドブック」をお渡しします。必要書類を確認のうえ来庁ください。
- おくやみデスクで対応できない手続きもあります。
- 町外に死亡届を提出した場合は、すぐに手続きができない場合があります。



ソバは1088年に書かれた「経史証類備急本草」にも掲載されている薬草です。日本では縄文時代から栽培されていると言われ、江戸時代になってからソバ切りとよばれる今の食べ方が広がったとされています。ルチンやケルシトリンなどのフラボノイド、ビタミンB1とB2、カルシウム、マグネシウム、鉄、マンガンといったミネラルを豊富に含みます。血管を拡張し血圧を下げて動脈硬化を防ぎ、便秘の解消や抗酸化作用、消炎、強壮作用もあります。常食することで心臓の不調を防いで疲労を回復し、脳卒中の予防もできる健康的な食材です。使うソバ粉は、種子全部を粉にした色や香りの濃いもの

薬草 Kitchen

ソバ米雑炊

ソバ米を水洗いして20分程度茹でます。鶏がらなどでとった出汁に、刻んだ人参、大根、水で戻した干し椎茸を入れ、柔らかくなるまで炊きます。ソバ米を入れ、酒、みりん、塩で味を調えたら完成です。

お問い合わせ先
(株)やさしいまち
☎0120(85)8341



やさしいまち 伊佐 さつま

野草 薬草の 豆知識 ソバ



【出典】村上光太郎著「薬草を食べる」

町長の動静 (令和3年7月)

※主な会議及び行事

30日(金)	各課ヒアリング	29日(木)	入札(水道事業) 各課ヒアリング	28日(水)	来客対応(国土交通大臣災害視察対応(鶴田ダム))	27日(火)	各課ヒアリング	26日(月)	各課ヒアリング	23日(金)	異業種交流会	22日(木)	来客対応(観光大使門口昭氏、四位笠子氏) 各課ヒアリング	21日(水)	議会全員協議会	20日(火)	課長連絡会	19日(月)	企画政策課、建設課、耕地林業課、農政課各課協議	18日(日)	鶴田ダム管理所長との協議	16日(金)	川薩春季畜産共進会三者協議会	15日(木)	職員朝会	14日(水)	職員朝会	13日(火)	災害対応	12日(月)	災害対応	11日(日)	災害対応	10日(土)	災害対応	9日(金)	来客対応(鹿日特スパークテックWKSさつま工場長)	8日(木)	来客対応(北薩地域振興局総務企画部長、県税課長)	7日(水)	新規就農者励ましの会(川薩地区)	6日(火)	6月議会定例会最終日	5日(月)	県水源林造林協議会役員会	4日(日)	新設コロナワクチン集団接種視察	2日(金)	職員朝会	1日(木)	職員朝会
--------	---------	--------	------------------	--------	--------------------------	--------	---------	--------	---------	--------	--------	--------	------------------------------	--------	---------	--------	-------	--------	-------------------------	--------	--------------	--------	----------------	--------	------	--------	------	--------	------	--------	------	--------	------	--------	------	-------	---------------------------	-------	--------------------------	-------	------------------	-------	------------	-------	--------------	-------	-----------------	-------	------	-------	------



28日 国土交通大臣災害視察対応



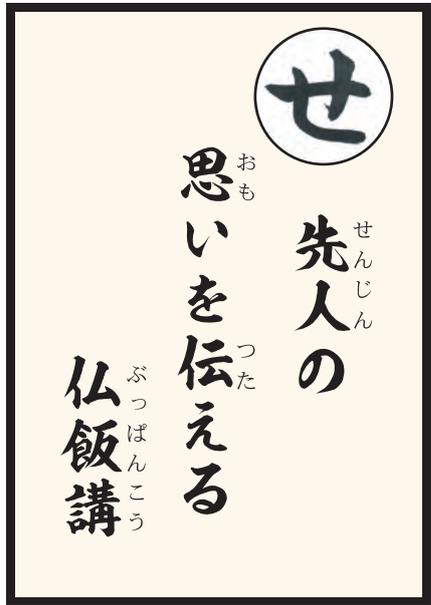
2日 消防団幹部会議



子どもたちが作ったさつま町の魅力あふれるカルタ

さつまカルタ

30/44枚



講師
別府 義喜 さん

柘野地区では、薩摩藩からの弾圧を逃れてひそかに集会を開く隠れ念仏、仏飯講が現在も受け継がれています。当時は取り締まりを恐れて仏具を地域の人が隠し持っていたそうです。170年以上の歴史があり、今でも続けているのはここだけではないでしょうか。現在は年に5回集まってお経をあげています。初めは何もわからないまま講師を引き受けましたが、長い歴史を受け継いでいきたいですね。*講を取り仕切る役職



竹紙を使用しています
(竹パルプ10%配合)

休日在宅医 / 当番薬局

*都合により変更になる場合があります。受診の際は事前に電話で確認してください。

9月	
立志クリニック ☎55-9119	5日 フタヤ薬局 ☎59-2033
薩摩郡医師会病院 ☎53-0326	12日 青空薬局 ☎52-0101
さつまクリニック ☎57-0020	19日 祁答院薬局 ☎21-8085
てらだ内科クリニック ☎21-3232	20日 さし薬局 ☎21-3610
海江田医院 ☎53-0006	23日 タバタ薬局 ☎21-3344
林田内科 ☎53-1177	26日 ウチ薬局 ☎53-0063
10月	
鬼丸整形外科 ☎56-8811	3日 うさぎ薬局 ☎52-4116
薩摩郡医師会病院 ☎53-0326	10日 青空薬局 ☎52-0101

人口のうごき

令和3年8月1日現在 (前月比)
 人口 19,833人 (-30)
 男 9,220人 (-16)
 女 10,613人 (-14)
 世帯数 9,132世帯 (-26)
 転入 42人 転出 55人
 出生 8人 死亡 25人

通学優先バス

— 臨時便の運行日 —
 9月：1日
 10月：19日、20日

*臨時便運行日は最終便運休
 (問) 企画政策課 地域振興係